

平成22年3月期 第2四半期決算 説明資料

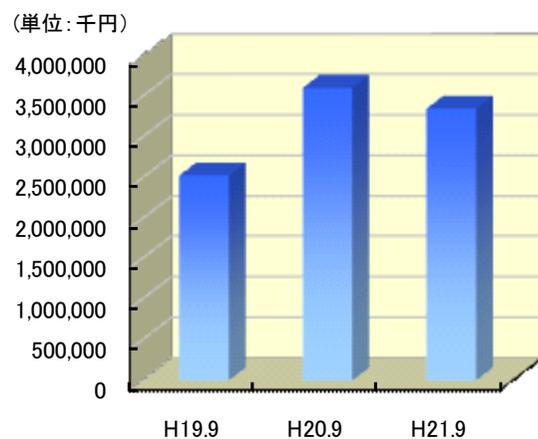
平成21年2月
株式会社 学究社



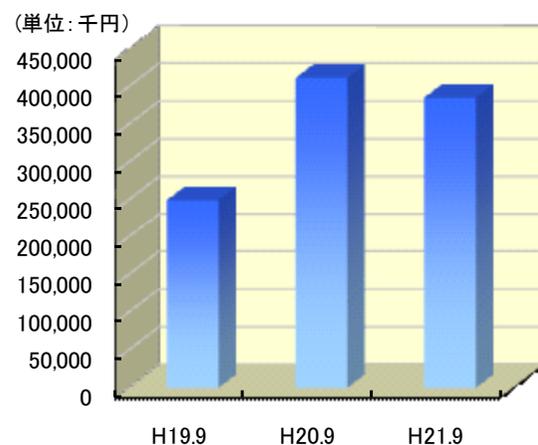
平成22年3月期 第2四半期決算概要

平成22年3月期 第2四半期業績推移

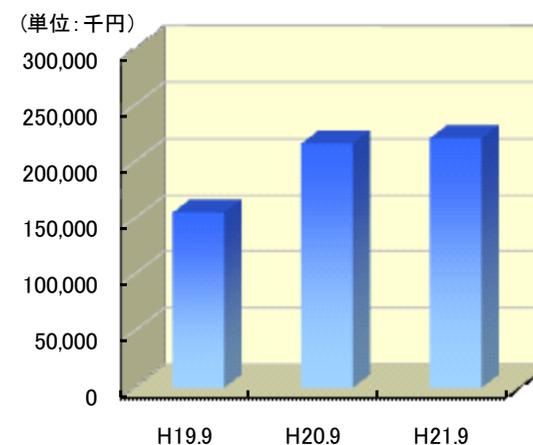
売上高



経常利益



最終利益



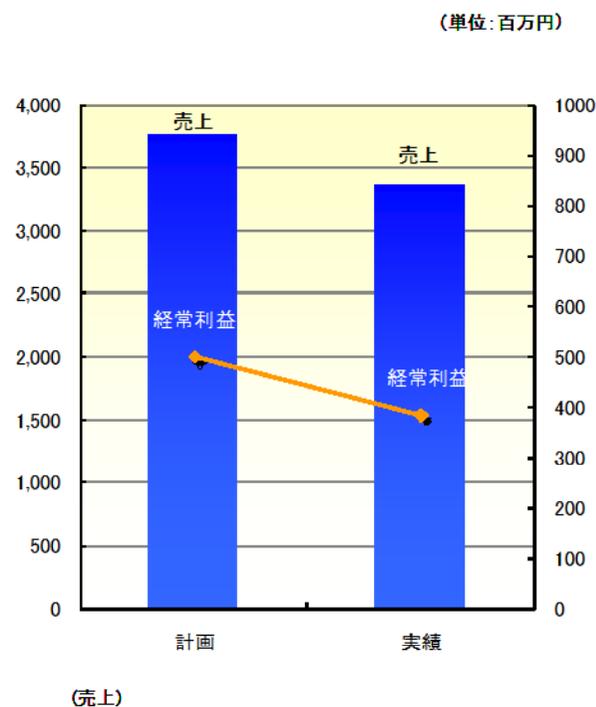
(単位: 千円)

	H19年 9月	H20年 9月	H21年 9月	前年対比
売上高	2,530,938	3,607,904	3,351,882	△ 7.1%
営業総利益	598,968	964,895	961,042	△ 0.4%
販売費及び一般管理費	348,102	554,126	579,310	4.5%
営業利益	250,866	410,769	381,732	△ 7.1%
経常利益	249,875	411,648	385,504	△ 6.4%
当期純利益	155,540	216,323	221,210	2.3%

平成22年3月期 第2四半期概要 (計画数値と実績数値の比較)

平成22年3月期第2四半期決算に関しまして、売上高は計画数値に対して、連結で10.6%下回りました。これは、景気の低迷により、個人の消費マインドが落ち込む状況が続いており、生徒数の増加が当初の予定数値を下回ったためであります。

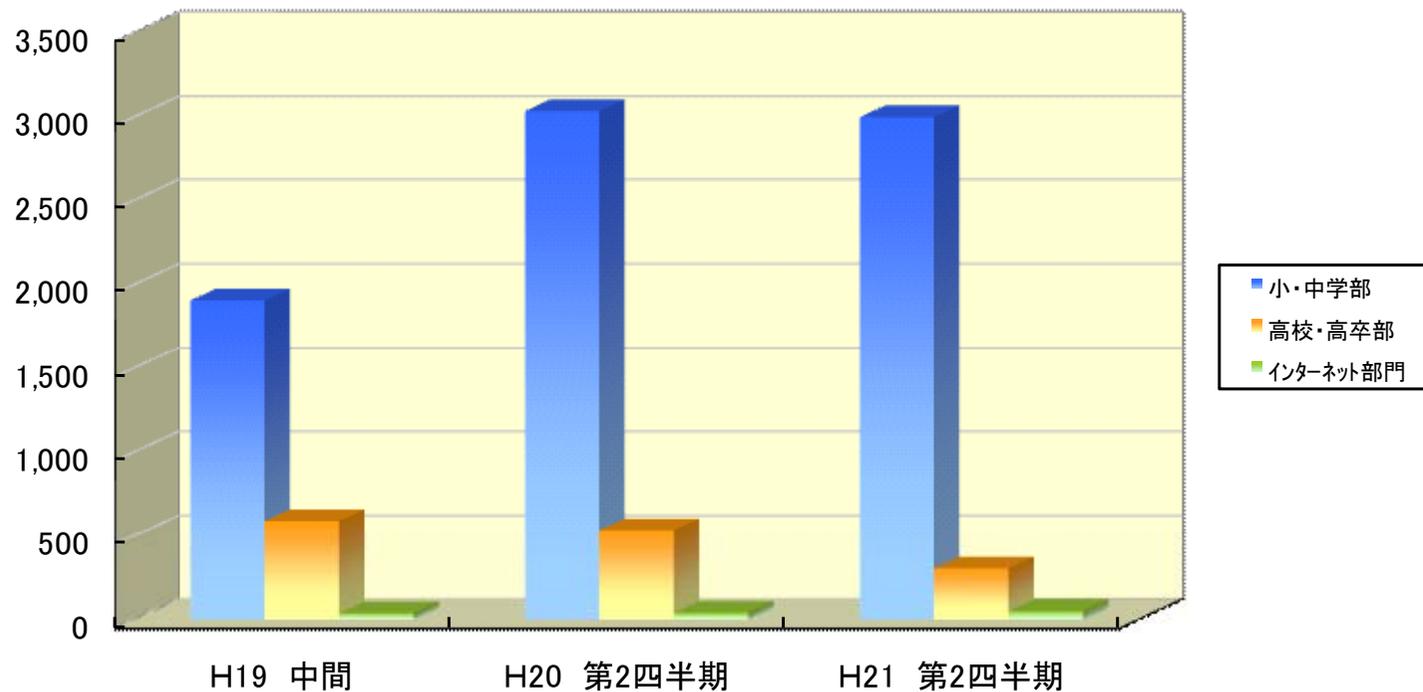
また、経常利益に関しましては、効率的な校舎運営を意図した校舎統合による支払家賃の削減、監査・内部統制に関する報酬諸手数料の削減等を行いました。校舎運営を充実させるための人件費の増大、清里自然学校及び「受験道場」に関する運営費用、減価償却費の増大等により、また売上高の影響もあり、当初の計画を23.0%下回りました。



売上高事業別推移

(単位:百万円)

事業別売上高



平成22年3月期第2四半期決算 貸借対照表・キャッシュフローの変動

(単位:千円)

(単位:千円)

貸借対照表	H19.9	H20.9	H21.9	前年比	キャッシュフロー	H19.9	H20.9	H21.9
流動資産	1,087,931	1,329,854	1,062,816	80%	営業活動によるキャッシュフロー	137,590	365,639	425,848
固定資産(有形固定資産)	1,558,155	1,762,685	1,945,297	110%	投資活動によるキャッシュフロー	△ 97,229	△ 121,342	△ 70,199
(無形固定資産)	799	278,906	259,958	93%	財務活動によるキャッシュフロー	△ 77,948	△ 155,763	△ 215,846
(投資その他の資産)	554,600	927,236	952,726	103%	現金及び現金同等物の期末残高	833,164	885,884	787,800
繰越資産	—	—	—	—				
流動負債	723,692	1,206,794	1,009,664	84%				
固定負債	125,371	610,886	486,104	80%				
少数株主持分	27,788	34,327	41,576	121%				
資本金	806,680	806,680	806,680	100%				
資本剰余金	1,243,664	1,243,664	1,243,664	100%				
利益剰余金	490,296	607,178	916,279	151%				
為替換算調整勘定	△ 67,396	△ 61,326	△ 60,354	98%				
自己株式	△ 148,611	△ 149,431	△ 222,815	149%				

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は442百万円となりました。
これは税金等調整前四半期純利益、営業債務の減少、減価償却費の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は70百万円となりました。
これは、主に有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は215百万円となりました。
これは、主に長期借入金の返済による支出、自己株式の取得による支出、配当金の支払額等によるものであります。

事業戦略・直近の状況

平成22年3月期の業績予想

(単位:百万円)

	H21年3月期	H22年3月期(予)	増減額	増減率	備考
売上高	6,990	7,000	10	0.1%	
経常利益	682	800	118	17.2%	
当期純利益	439	460	21	4.6%	

(注) 上記の業績予想は平成22年2月12日(決算短信発表日)現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

直近の状況

平成22年3月期第3四半期決算(4~12月)

(単位:百万円)

	当期(第3四半期)	前期(第3四半期)	増減額	増減率	備考
売上高	5,371	5,614	△ 243	△ 4.3%	
経常利益及び経常損失(△)	873	894	△ 21	△ 2.4%	
純利益及び純損失(△)	514	481	33	6.8%	

(注) 上記の業績は、平成22年2月12日「平成22年3月期 第3四半期決算短信」にて発表しました内容であります。

会社沿革

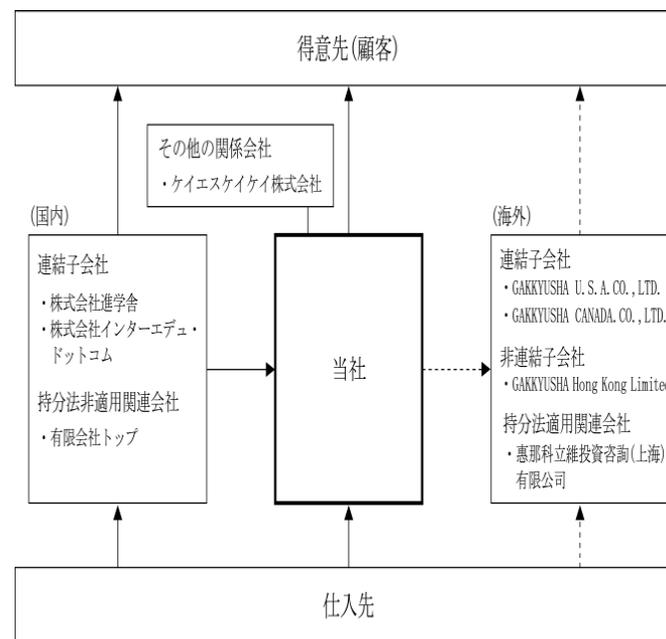
- 昭和51年10月 昭和47年9月創立の国立学院を母体として株式会社学究社を国立市中1丁目10番地2号に設立(資本金500万円)。
- 昭和52年2月 国立学院を国立学院予備校と改称。
- 昭和52年12月 初のフリースタANDING(独立)校舎として国立校本館竣工。昭島校以外の校舎を統廃合し、国立校本館へ吸収、校舎運営の効率化を図る。
- 昭和53年1月 業容の拡大に伴い、本社を国立市東1丁目4番地へ移転。
- 昭和56年3月 初の自社保有校舎として久米川校竣工。
- 昭和57年12月 創立10周年記念館(KG9ビル)を国立市に竣工。
- 昭和58年4月 大学受験浪人生を対象に浪人部を開設。
- 昭和60年12月 社団法人日本証券業協会(現 日本証券業協会)の承認により株式を店頭登録。
- 昭和61年6月 三菱信託銀行株式会社他7社との合併会社、衛星教育ステーション株式会社設立。
- 昭和62年2月 ニューヨークに現地法人 GAKKYUSHA U.S.A.CO.,LTD.設立。
- 平成3年2月 最難関校受験のための専門塾「ENA」(エナ)を新設。
- 平成4年1月 デュッセルドルフに現地法人 GAKKYUSHA EUROPE GmbH設立。
- 平成5年1月 ロンドンに現地法人 GAKKYUSHA(U.K.)LTD. 設立。
国立学院予備校をENA-KG国立学院予備校と改称。
- 平成8年12月 校舎の名称を「ena」に統一。
- 平成9年1月 小学校低学年対象の専門私塾「C'ena」(セナ)を新設。
- 平成10年3月 個別指導塾「マイスクールena」を新設。
- 平成11年12月 最難関校受験のための専門塾「egg」(エッグ)を新設。
- 平成12年2月 衛星教育ステーション株式会社について、商号を株式会社インターエデュ・ドットコムに変更、あわせて会社の目的をインターネットによる受験、教育関連情報提供等に変更。
- 平成14年6月 本社機能を東京都新宿区西新宿に移管。
- 平成15年6月 委員会等設置会社に移行。
- 平成16年12月 ジャスダック証券取引所に上場(移行)。
- 平成20年1月 株式会社進学舎全株式を取得。
- 平成20年8月 香港に現地法人 GAKKYUSHA Hong Kong Limited 設立。
- 平成21年2月 GAKKYUSHA EUROPE GmbH 及び GAKKYUSHA(U.K.)LTD. を譲渡。

事業の内容

当社グループ(当社及び当社の関係会社)は、中学、高校及び大学への受験生を対象に進学指導を中心とする教育を行う私塾(ena・マイスクールena、進学舎)の運営に携わっており、関東圏、沖縄県及び北米、中国においてその事業展開を図っております。

当社グループ(当社及び当社の関係会社)の事業内容及び当社(株学究社)と関係会社との取引関係は下記のとおりです。

会社名	事業内容	事業の部門別名称	株学究社との取引関係
子会社 株進学舎	国内において、学習塾「進学舎」の運営	小・中学部及び高校・高卒部	教材等の購入等
株インターエデュ・ドットコム	インターネットによる受験、教育情報の配信サービス提供	インターネット部門	バナー広告掲載等
GAKKYUSHA U. S. A. CO., LTD.	米国において、邦人子女を対象とする私塾「ena」の運営	小・中学部及び高校・高卒部	教材等の購入等
GAKKYUSHA CANADA. CO., LTD.	カナダにおいて、邦人子女を対象とする私塾「ena」の運営	同上	同上
GAKKYUSHA Hong Kong Limited	香港において、邦人子女を対象とする私塾「ena」の運営	同上	同上
関連会社 株トップ	沖縄において、小学生から中学生迄を対象とする私塾「ena」の運営	—	同上
惠那科立維投資諮詢(上海)有限公司	中国において、邦人子女を対象とする塾「惠那科立維」の運営コンサルティング業務	—	同上
その他の関係会社 ケイエスケイ株	不動産賃貸業	—	—



(注) ———▶ 販売(国内) - - - - -▶ 販売(海外)